

原作◎ヘルメ・ハイネ

「きみがしらないひみつの三人」  
(徳間書店より)

訳◎天沼春樹

脚本・演出◎田辺剛 (下野半恵)

# HAPPY BIRTHDAY

DEAR みんな～

## きみがしらない ひみつの三人

ある日、きみが生まれた。

きみのところに 三人のともだちがやってくる。

アタマはかせ、ハートおばさん、いぶくろおじさん

三人は仲良しだけど、時々けんかしたり、

誰かひとりがしょんぼりしたりする。

三人とも黙り込んでしまうと、きみは病気になったりする。

この三人は一日も休む事なく、きみの中で働き続ける。

きみがはじめて立ち上がった日、

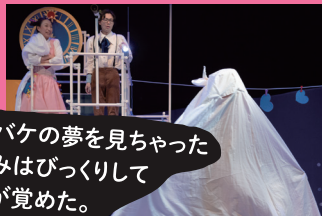
泣いた日、笑った日、誰かを好きになった日も。

きみがこの世からさよならする日まで。



さあ、ごはんにしよう!

きみがしっかり食べてくれば、僕らはみんな元  
気になる。きみはどんどん大きくなっていく。



オバケの夢を見ちゃった  
きみはびっくりして  
目が覚めた。

今までだったらお母さんといっしょに寝るところだ  
けど、今日は、自分の部屋に戻っていった。ちょっと  
と成長したんだよ。



そう、きつと恋。

ドキドキが高まってこんなにきれいな気持ちがあ  
くさん。それを僕たちが大切に育てる。

### いぶくろおじさん

うでまきのおじさんで、きみが食べたも  
のをももう一度、料理してくれる。  
作ったものは、きみがあなを保護す  
ないふやにあなただめてくれるし、熱  
いものはフーフーをきかしてくれる。



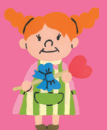
### アタマはかせ

きみを見たり聞いたりしてきてる  
じいちゃん。みんなのカードに書き  
て、いつまでも聞いてくれるよ。



### ハートおばさん

きみの心にかけてる。色んな気持ちも  
世界してくれる。涙でびしょびしょの  
気持ちもわかってくれるし、けんかして  
僕れに気持ちを、のけてくれる。



赤ちゃんだった君が大きくなるまでにたくさんの人が見守り、味方になって応援してくれました。お父  
さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん、ともだちや先生。でも誰よりも君を応援しているのは君の体  
や心です。このお芝居を観てくれた君が、君自身はもちろん、家族やともだちひとりひとりが素晴らしい  
人間なんだと感じてくれたらうれしいです。



作品詳細・PVはこちら

劇団うりんこは、1986年にうりんこ劇場をオープン。本拠地として、うりんこの公演はもちろん、地域の文化センターとして、一年を通して様々な企画がうりんこ劇場で催されます。地域の文化活動や子育て支援活動の拠点となっており、地域に根付く、なくてはならない存在となっています。

